

本科 7月10日(木)

## 第20回講座 生物多様性と生態系概論

講師 高山 順子氏 (千葉県生物多様性センター主査(併任) 県立中央博 上席研究員)

日時 7月10日(木) 10:00~12:00

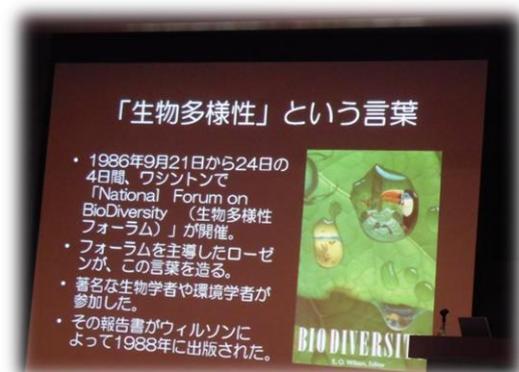
場所 県立中央博物館 講堂

### テーマは、「生物多様性」と「生態系」とは？

4月の開講以来、頻りに耳にする「生物多様性」や「生態系」という言葉について、今回の講座では、生物多様性センターの高山順子講師による解説で、その意味や関連性等についてあらためて見直す講座となった。「生物多様性」という言葉が出来るまでの歴史に始まり、世界の194カ国で締結されている生物多様性条約の目的、概要について、そして生物多様性ちば県戦略や千葉県生物多様性センターの活動の1つとしての「生命(いのち)のにぎわい調査団」などが紹介された。最後に高山講師が取り組まれている外来生物カミツキガメの防除について、生態系のバランスを維持する活動が紹介され、生物多様性や生態系を守る重要性が説かれた。



生物多様性や生態系を守ることの重要性について解説する高山講師。



今回の講座では「生物多様性」の歴史から始まり、その意味を学びました。



千葉県生物多様性センターの活動の(生命)いのちのにぎわい調査団が紹介されました。



印旛沼における外来生物のカミツキガメの防除について紹介されました。